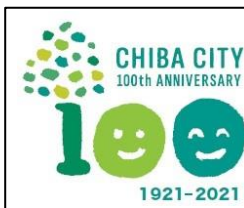




記者発表資料



令和 2 年 8 月 2 7 日
財 政 局 財 政 部 財 政 課
電 話 2 4 5 - 5 0 7 3
内 線 2 3 1 1

令和元年度決算概要について

令和元年度決算の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

1 令和元年度決算概要

(1) 令和元年度決算のポイント

ア 実質収支の確保

一般会計の実質収支は、市税や財産収入の増収等により、58億4,000万円を確保。

歳入総額	4,580億4,300万円 (対前年度5.7%増)
歳出総額	4,510億4,700万円 (対前年度4.9%増)

イ 将来負担の着実な低減

第3期財政健全化プラン（平成30～令和3年度）の主要目標として掲げた「主要債務総額の削減」は、令和3年度までに4,800億円程度まで削減する目標に対し、令和元年度末時点で4,673億円まで削減し、現段階で、目標を超える結果となった。

また、全会計の市債残高は、対前年度比59億円の減で、9年連続で削減となった。

(2) 健全化判断比率等

ア 健全化判断比率

実質公債費比率及び将来負担比率については、いずれも前年度より改善。

実質公債費比率	12.9% (対前年度△0.9P、早期健全化基準 25.0%)
将来負担比率	138.3% (対前年度△7.2P、早期健全化基準400.0%)

イ 資金不足比率

対象となる6会計でいずれも発生していない。